

只見町ブナセンター運営委員会

6月9日、「ただみ・ブナと川のミュージアム」において、平成23年度第1回目の只見町ブナセンター運営委員会が開かれ、目黒町長はじめ運営委員および事務局職員、17名が出席しました。

目黒邦友運営委員長の司会進行で会議が始まり、あいさつで目黒町長は、ブナセンターの役割について「①自然や教育、健康をテーマにした観光交流の拠点であること。②自然首都、只見町にふさわしい研究、教育の拠点であること」と述べ、今後のセンターの諸活動に期待感を表しました。



▲只見小学校5年生の総合学習授業(6月17日)についての支援

続いて、新任の鈴木和次郎館長があいさつで「これまで只見町を訪れる度に、自然の豊かさに驚かされました。只見町の自然環境は、世界的に見ても貴重な財産であり、保護、保全することともに、調査研究を重ねていくことが大切です。その成果をブナセンターに蓄積し、情報発信の場、教育の場として利活用いただけるよう努力していきたい」と述べ、関係者の理解と協力を求めました。

議事では、平成22年度事業報告のあと、平成23年度事業計画が審議され、主な事業として、8月に予定されている「子どもブナサミット」の内容について意見が交わされました。

また、運営委員からの意見として「昨年度のミュージアム有料入館者数は3千人を超えており、初年度としては健闘している。さらに期待したい」とや「ブナをテーマにした企画を今後も積極的に取り入れてほしい」などの発言がありました。その後、事業報告と事業計画について承認され、閉会しました。

なお、今年度の事業計画は記載のとおりです。只見町ブナセンターをよろしく願います。

只見町ブナセンター友の会総会

只見町ブナセンターの活動を支援、協力する友の会(代表・小沼昇さん)の総会が6月15日、「ただみ・ブナと川のミュージアム」において開かれ、18名が出席しました。友の会は、昨年9月1日に発足し、現在の会員数は113人です。町内を中心に広い地域のメンバーが活動に参加しています。

今年度の主な事業は、会報発行やミュージアム展示物の収集など。ほかにも館内に友の会の掲示板を設けるといったアイデアなども提案されました。会費は1000円(毎年3月更新)です。詳しくはブナセンターまでお問い合わせください。[TEL 72-8355]

只見町ブナセンター運営委員会委員名簿 (平成23年4月1日現在)【敬称略】

| 職名 | 氏名 | 役職名 |
|-----|-------|------------------------|
| 会長 | 目黒 邦友 | 学識経験者(福島県自然保護指導員) |
| 副会長 | 古川 勝久 | // (福島県森の案内人) |
| | 中島 朝長 | 関東森林管理局会津森林管理署南会津支署長 |
| | 伊藤 望 | 南会津地方振興局県民環境部長 |
| | 松本 秀樹 | 南会津農林事務所森林林業部長 |
| | 馬場 永好 | 只見町小中学校校長会会長 |
| | 吉津 政一 | // 副会長 |
| | 渡部 康人 | 学識経験者(日本野鳥の会南会津支部事務局長) |
| | 目黒 典子 | // (只見町観光まちづくり協会事務局長) |

任期:平成22年5月7日~平成24年3月31日(2年)

